



岡山さんぽメールマガジン 第113号 6月1日(木)



1. 相談員便り(山下龍子相談員)

2. 研修会のご案内

◆平成29年度研修会

◆産業医研修会

(岡山労災病院、岡山医療センター、津山市医師会)

3. 編集後記

平成29年度岡山地方産業安全衛生大会が開催されます

平成29年7月4日、岡山地方産業安全衛生大会が、一般社団法人岡山県労働基準協会、災害防止4団体、岡山産業保健総合支援センターなどの主催で開催されます。

大会では、岡山労働局や建災防安全管理士による講演や宮城学院大学教授の大橋智樹氏の「ヒューマンエラーの本質と体質」と題する特別公演が予定されています。詳しくは、案内チラシをご覧ください。

また、岡山産業保健総合支援センターでは、12時より、大会会場において「産業保健相談コーナー」を開設して、ストレスチェック制度、産業保健関係の助成金、治療と職業生活の両立支援などの相談に対応します。

ストレスチェック制度は、本年度、制度が義務付けられて2年目を迎え、ストレスチェックの実施だけではなく、ストレスチェック実施後の面接指導や集団分析を踏まえた職場環境改善が求められています。

産業保健関係の助成金では、ストレスチェック助成金が、本年度利用しやすいよう制度変更されるとともに新たに3つの助成金が新設されました。

治療と職業生活の両立支援は、病気を抱えながらも、働く意欲・能力のある労働者が、仕事を理由として治療機会を逃すことなく、また、治療の必要性を理由として職業生活の継続を妨げられることなく、適切な治療を受けながら生き生きと働き続けられる社会を目指す取り組みで、これからの企業は両立支援に取り組む必要があります。

産業保健相談コーナーでは、専門の促進員が、懇切・丁寧に相談に対応しますので、岡山地方産業安全衛生大会へご参加の際は、お立ち寄りください。

岡山地方産業安全衛生大会への参加を希望される方は、インターネットか窓口・ファックスにより、岡山県労働基準協会に申し込みをしてください。(岡山産業保健総合支援センターでは受付をしていません。)

大会の詳細はこちら

<http://www.okayamas.johas.go.jp/08-ce-290704.html>

1. 相談員便り(山下龍子相談員)

心が脳と身体に密接に関連している話しをする。脳の構造を眺めると、階層になっている。大脳辺縁系という進化の上で古い脳の上に大脳新皮質という新しい脳が乗っている。大脳辺縁系には「脳幹」「小脳」「基底核」が含まれ、いずれも身体と深い関係を持っている。脳は身体と情報のループを作っている。身体から感覚を仕入れて、身体へ運動として返す。身体の運動は再び、脳へ返り、喜びや満足感となる。たとえば、血糖値が低下すると、空腹感が起こり、食べるという行動をおこす。ここで大切なのは、行動である。栄養分を直接血液に送り込んでも、確かに生命は維持できるが、次のステップの喜びは感じられない。やはり、料理を作り、テーブルに出し、口に入れ、噛んで飲み込む行為が必要なのだ。身体と情報のループがうまく回っていると、私たちはいろいろな活動ができる。これがうまく回らないと、適切な行動に結びつかない。

例えば、強迫神経症は、うまく回らない。自分の体を洗わずにはいられない人は、石鹸の使いすぎで、手の皮ふがむけてしまっている。

このように、心は脳にだけあるのではなく、身体にもあるといえる。ローマ時代の詩人、ユウェナリスは「健全なる精神は健全なる身体に宿る」という言葉を残している。これは、風刺詩集のなかの言葉である。これは、「健全な体の中にあるその精神が健全になるように祈るべきだ」つまり、身体を鍛えるばかりでなく、精神も健全であってほしいものだ、と、当時のローマ人に対して皮肉を込めて説いたものと思われる。この言葉はさまざまに読み取られてきたが、現代では身体と精神の密接な関係とバランスを表す言葉として使われている。

◆山下先生の研修会◆

6/05(月)13:30～15:00

『企業のメンタルヘルスマネジメントについて』

申込・詳細はこちら

<http://www.okayamas.johas.go.jp/01-ke-z.html>

2. 研修会のご案内

《平成29年度研修会(6月、7月)》

会場はピュアリティまきび(岡山市北区下石井2-6-41)、参加無料です。

★のついているものは、本年度、内容が新しくなった研修会です。

6/05(月)13:30～15:00

『企業のメンタルヘルスマネジメントについて』

→職場では、メンタルヘルスマネジメントの中でもラインケアが重要です。ラインケアは、管理監督者が重要な役割を担いますが、パワハラなどの加害者ともなり得ます。今回は、この管理監督者の役割を解説します。

6/07(水)14:30～16:00

『うつ病とその対応について』

★6/12(月)09:30～11:00

『海外赴任者の身を守るために』

★6/14(水)14:30～16:00

『ストレスチェック制度を解説』

→2年目を迎えたストレスチェック制度。制度の基本や、実施する上での注意点など、改めて解説します。指針やマニュアルを今一度振り返るとともに、高ストレス者に対する面接指導の一例もビデオにて紹介いたします。

6/16(金)13:30～15:00

『熱中症予防と、夏を元気に過ごすための工夫について』

★6/22(木)14:00～16:00

『職域におけるストレスチェックの実践とメンタルヘルスマネジメントについて』

※産業医の方は、生涯研修(専門2単位)を取得できます。

★7/6(木)14:00～15:30

『めまいの労務管理について』

★7/14(金)14:00～15:30

『産業保健・産業看護職の基本について』対象:産業看護職

◆詳細、申込はこちら

<http://www.okayamas.johas.go.jp/01-ke-z.html>

《産業医研修会》

産業保健に関心のある方なら、どなたでもご参加いただけます。

産業医の方は、生涯研修の単位を取得できます。

◆岡山労災病院(岡山市南区築港緑町 1-10-25)

時間:19:00～21:00

・6月15日(木)『ストレスチェック検査・手順と様式についての検討』

・7月13日(木)『メンタルヘルス対応(療養専念期)・様式使用方法の検討』

◆津山市医師会(津山市椿高下 114)

・6月27日(火)17:30～19:30

『メンタルヘルス対応総論』

『グループワークによる事例検討ー手順と様式による標準化、および人事担当者の協力についての検討ー』

◆岡山医療センター(岡山市北区田益 1711-1)

・8月8日(火)19:00～21:00

『ストレスチェック事例紹介1(面接指導編)』

『ーストレスチェック面接指導のロールプレイとグループワークー』

◆岡山大学鹿田キャンパス(岡山市北区鹿田町2丁目5番1号)

・8月20日(日)13:00～17:10

メンタルヘルス総論

『業務的健康管理の観点からラインケアを再定義する』

『労働安全衛生法改正にともなうストレスチェックへの対応』

『難渋事例の検討 グループワーク』等

◆詳細、申込はこちら

<http://d.hatena.ne.jp/okayama-eisei/>

3. 編集後記

今年度の「全国安全週間」は7月1日から7月7日までになりました。また、全国安全週間の実効を上げるため、6月1日から6月30日までが準備期間になっております。全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で90回目を迎えます。局所排気装置の設置場所や職場巡視の方法等、現場を見ないと回答できない相談が多数寄せられます。岡山産業保健総合支援センターでは、労働衛生コンサルタント(衛生工学)、粉じん作業インストラクター、労働安全コンサルタント(化学安全)、第一種作業環境測定士の資格を持つ衛生工学専門員を委嘱しており、皆様の職場に赴いて相談に対する解決方法の助言をさせていただいております。詳しくは、岡山産業保健総合支援センターのホームページを御覧ください。

次回の第114号は7月3日(月)に配信予定です。